

# 各学科の資格取得状況・進路一覽

学科	商業科	情報処理科	家庭科学科	服飾デザイン科	スポーツ科学科																										
取得可能な資格	1 全国商業高等学校協会主催 (1) 情報処理検定 ・ビジネス情報部門 1級 (2) 簿記実務検定 1級 (3) ビジネス文書実務検定 1級 (4) 英語検定 1級 (5) 珠算・電卓実務検定 1級 (6) 商業経済検定 1級 2 日本商工会議所主催 (1) 簿記検定 2級 3 日本英語検定協会主催 (1) 実用英語検定 準2級	1 全国商業高等学校協会主催 (1) 情報処理検定 ・プログラミング部門 1級 ・ビジネス情報部門 1級 (2) 簿記実務検定 1級 (3) ビジネス文書実務検定 1級 (4) 商業経済検定 1級 2 日本商工会議所主催 (1) 簿記検定 2級 3 経済産業省主催 (1) 基本情報技術者試験 (2) 情報セキュリティマネジメント試験 (3) ITパスポート試験 4 日本英語検定協会主催 (1) 実用英語検定 準2級	1 全国高等学校家庭科技術検定 (1) 食物調理検定 1級 2 全国商業高等学校協会主催 (1) 簿記実務検定 3級 (2) 情報処理検定 ・ビジネス情報部門 2級 (3) ビジネス文書実務検定 2級 3 日本英語検定協会主催 (1) 実用英語検定 準2級 4 介護職員初任者研修課程 5 あおもり食育検定	1 全国高等学校家庭科技術検定 (1) 被服製作(和服・洋服) 1級 2 全国商業高等学校協会主催 (1) 簿記実務検定 3級 (2) 情報処理検定 ・ビジネス情報部門 2級 (3) ビジネス文書実務検定 2級 3 AFT色彩検定協会主催 色彩検定 2級 4 日本英語検定協会主催 (1) 実用英語検定 準2級	1 全国商業高等学校協会主催 (1) 英語検定 1級 (2) 情報処理検定 ・ビジネス情報部門 2級 (3) ビジネス文書実務検定 2級 (4) 簿記実務検定 3級 2 総務省 (1) 危険物取扱者 乙種4類 (2) 危険物取扱者 丙種 3 日本英語検定協会主催 (1) 実用英語検定 2級 4 全日本スキー連盟主催 ・バッジテスト 2～3級																										
	資格等・30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済産業省情報セキュリティマネジメント試験 1名</li> <li>・経済産業省ITパスポート試験 6名</li> <li>・日商簿記検定2級 7名</li> <li>・実用英語技能検定2級 1名</li> <li>・実用英語技能検定準2級 5名</li> <li>・全商簿記実務検定1級 18名</li> <li>・全商ビジネス文書実務検定1級 9名</li> <li>・全商情報処理検定プログラミング部門1級 11名</li> <li>・全商情報処理検定ビジネス情報部門1級 41名</li> <li>・全商珠算・電卓実務検定1級 78名</li> <li>・全商1級3種目以上合格 43名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科食物調理技術検定 1級36名 2級40名 3級39名</li> <li>・介護職員初任者研修課程 21名</li> <li>・あおもり食育検定 2名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科被服製作技術検定和服 1級37名 2級35名</li> <li>・家庭科被服製作技術検定洋服 1級29名 2級37名 3級39名</li> <li>・色彩検定 2級 2名 3級 7名</li> </ul>	=所属運動部の県高校総体戦績= <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソフトテニス</td> <td>1位</td> <td>2位</td> </tr> <tr> <td>陸上競技</td> <td>1位</td> <td>4位</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>2位</td> <td>2位</td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td>2位</td> <td>3位</td> </tr> <tr> <td>新体操</td> <td>2位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td></td> <td>2位</td> </tr> <tr> <td>相撲</td> <td>3位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td></td> <td>4位</td> </tr> </tbody> </table>		男子	女子	ソフトテニス	1位	2位	陸上競技	1位	4位	バスケットボール	2位	2位	卓球	2位	3位	新体操	2位		柔道		2位	相撲	3位		バドミントン	
	男子	女子																													
ソフトテニス	1位	2位																													
陸上競技	1位	4位																													
バスケットボール	2位	2位																													
卓球	2位	3位																													
新体操	2位																														
柔道		2位																													
相撲	3位																														
バドミントン		4位																													
主な進路・過去三年間	<b>(進学)</b> 弘前大学、小樽商科大学、青森県立保健大学、青森公立大学、弘前医療福祉大学、弘前学院大学、青森中央学院大学、東北学院大学、東北福祉大学、東北公益文科大学、千葉商科大学、駒澤大学、拓殖大学、東北女子短期大学、弘前医療福祉大学短期大学部、弘前市医師会看護専門学校、S.K.K.情報ビジネス専門学校、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、	<b>(進学)</b> 小樽商科大学、青森県立保健大学、青森公立大学、弘前学院大学、青森中央学院大学、八戸学院大学、東日本国際大学、駒澤大学、日本大学、明治大学、法政大学、神奈川大学、岩手県立大学短期大学部、東北女子短期大学、S.K.K.情報ビジネス専門学校、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校、仙台医療福祉専門学校、東北電子専門学校、神田外語学院、日本電子専門学校	<b>(進学)</b> 東北女子大学、弘前医療福祉大学、弘前学院大学、青森中央学院大学、盛岡大学、尚絅学院大学、宮城学院女子大学、駒澤大学、山形県立米沢女子短期大学、東北女子短期大学、青森中央短期大学、仙台青葉学院短期大学、弘前市医師会看護専門学校、弘前厚生学院、青森歯科医療専門学校、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ、仙台スイーツ&カフェ専門学校、日本ホテルスクール	<b>(進学)</b> 東北女子大学、弘前医療福祉大学、東北福祉大学、文化学園大学、和光大学、東北女子短期大学、青森県ヘアアーティスト専門学校、サンモードスクールオブデザイン、弘前厚生学院、弘前市医師会看護専門学校、青森歯科医療専門学校、東亜和裁、仙台デザイン専門学校、仙台ヘアメイク専門学校、仙台ビューティアーアート専門学校、ハリウッド美容専門学校、ドレスメーカー学院、文化服装学院	<b>(進学)</b> 弘前大学、青森公立大学、八戸学院大学、北翔大学、盛岡大学、仙台大学、東北学院大学、上武大学、城西大学、国際武道大学、駒沢女子大学、大正大学、専修大学、大東文化大学、拓殖大学、九州共立大学、弘前医療福祉大学短期大学部、札幌スポーツ&メディカル専門学校、盛岡医療福祉専門学校、仙台リゾート&スポーツ専門学校、東北保健医療専門学校、東京都立青梅看護専門学校																										
	<b>(就職)</b> (株)青森銀行、(株)みちのく銀行、弘前ガス(株)、(株)町田アンド町田商会、青森オリンパス(株)、キャンノンプレジジョン(株)、弘南バス(株)、弘果弘前中央青果(株)、紅屋商事(株)、小田急電鉄(株)、東北電力(株)、45R・PMスタジオ(株)、日本郵便(株)、ニプロファーマ(株)大館工場、国家初級・技術職、藤崎町職員、青森県警察、神奈川県警察、弘前地区消防、自衛隊	<b>(就職)</b> 青森総合警備保障(株)、青森オリンパス(株)、(株)日本マイクロニクス、弘南バス(株)、(株)ユニバース、津軽みらい農業協同組合、弘果弘前中央青果(株)、キャンノンプレジジョン(株)、バリューHR、トップン・フォームズ・オペレーション(株)、ニプロファーマ(株)大館工場、青森県職員、青森県警察、自衛隊	<b>(就職)</b> 一般財団法人岩木振興公社、(株)善世会、社会福祉法人愛成会、社会福祉法人嶽陽会、つがる弘前農業協同組合、高梨乳業、東京エアポーロレストラン(株)、(株)ヴィ・ディー・エフ・サンロイヤル、(株)虎屋、自衛隊	<b>(就職)</b> (株)ボンユニアパレル、(株)マリークワントコスメチックス、(有)ボブフレックス、青森オリンパス(株)、キタエアアップル(株)、西濃運輸(株)弘前営業所、(株)サッポロライオン、(株)銀座マギー、(株)虎屋	<b>(就職)</b> 青森オリンパス(株)、弘前航空電子(株)、(株)日本マイクロニクス、つがる弘前農業協同組合、社会福祉法人三笠苑、(株)ヤマダ電機、アートコーポレーション(株)、トヨタ自動車(株)、(株)SUBARU、青森県警察、北海道警察、警視庁、自衛隊																										

※本年度は新型コロナウイルス拡大防止のため、県高校総体は実施されたいないため、昨年度の結果を掲載しました。

学科	商業科	情報処理科	家庭科学科	服飾デザイン科	スポーツ科学科
定員	男女 80名	男女 40名	男女 40名	男女 40名	男女 40名
特色	<p>1 経済社会の進展に柔軟に対応できる人材を育成するため、普通科目の基礎の上に簿記会計や情報処理を中心としたビジネス全般の分野を幅広く学習し、商業に関する活動および進路選択に適切に対応するための能力と態度を養う。</p> <p>2 簿記のより進んだ学習として、コンピュータ会計を取り入れるなど、簿記会計に重点をおき、基礎から専門分野まで、会計の専門職を目指すことが可能となっている。また、情報分野では、ネットワーク化されたパソコンにより、より実践的な技術を体得できるような授業の展開をしている。</p> <p>3 簿記を中心に、商業に関する上級の資格取得はもちろん、進路に直結する日本商工会議所簿記検定2級の取得を目指し、1級受験にも対応している。</p> <p>4 日商簿記検定等の資格取得による推薦入学制度を利用した国公立大学や私立大学への進学にも力を入れている。</p>	<p>1 情報化社会の進展に対応できる人材を育成するため、簿記会計の他に、情報処理分野についての専門的な知識と技能を学習し、情報処理に関する活動及び進路選択に適切に対応するための能力と態度を養う。</p> <p>2 最新の情報機器が整備され、1人1台のパソコンをネットワークで接続し、実践的な技術を体得できるような授業の展開をしている。また、マルチメディア環境にも対応しグラフィカルなプログラミングの実習を取り入れるなど、情報処理技術者を目指すことが可能になっている。</p> <p>3 情報処理を中心に、商業に関する上級の資格取得はもちろん、国家資格のITパスポート試験や基本情報処理技術者の高度職業資格の取得を目指している。</p> <p>4 情報関係の国家試験や日商簿記検定等の資格取得による推薦入学制度を利用した国公立大学や私立大学への進学にも力を入れている。</p>	<p>1 伝統的な生活技術や知識の習得にとどまらず、食生活やヒューマンサービスに関する生活産業と職業への関心を高め、幅広い知識と技術を進んで習得し活用する意欲と態度を養う。</p> <p>2 健康で豊かな生活を営むために、栄養、食品調理、料理様式と献立、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を身につけ、食生活を総合的にデザインするとともに、食に関する資格への挑戦や、創意工夫を凝らした料理の考案等とおして、より洗練された実践的な技術を習得できるような授業を展開している。</p> <p>3 高齢者の介護と福祉に関する知識と技術を身につけ、高齢者への自立支援ができる能力と実践的な態度を養う。</p> <p>4 産業の各分野における情報化の進展に対応できるように、コンピュータに関する基礎的な知識と技術を学び、ビジネス文書実務検定2級取得を目指し、1級にも対応している。また、情報処理検定3級取得も目指している。</p> <p>5 推薦入学制度を利用して、大学・短大・専門学校への進学に力を入れている。</p>	<p>1 服飾デザインに関する基本的・基礎的な知識と技術を身につけるとともに豊かな感性を伸ばし、創造力を育て、アパレル(服飾)産業に従事できる人材育成を目指している。</p> <p>2 ファッションショー(3年次)や各種コンテストに応募することによって、広い視野で社会を見ることと、高度な技術を習得することを目指している。</p> <p>3 外部講師による商品企画・ユニバーサルファッションなどの学習やコンピュータ(CAD)を利用した実践的学習を行い、アパレル産業に対応できる能力の育成を目指している。</p> <p>4 地域の産業や特性・伝統文化を踏まえ新しいデザインを創造し、社会の発展に寄与する態度や能力を養う。</p> <p>5 各種資格取得の充実を図り、推薦入学制度を利用した大学・短大・専門学校への進学に力を入れている。</p>	<p>1 体育に関する知識や高度な運動の実践を通して知育・徳育・体育の調和のとれた人間の育成を目指すとともに、将来、体育・スポーツの振興に寄与する能力と態度を備えた人材の育成を目指している。</p> <p>2 運動の合理的な実践や健康についての理解を深めながら、各種スポーツ技能の一層の向上を図り、体育、健康系統の上級学校への進学や地域スポーツ指導者として活躍できるように、その技術と知識を学習する。</p> <p>3 各自の得意とするスポーツの学習を通して高度な運動技能を身につけ、本県におけるスポーツ技能水準の向上を図る。</p> <p>4 運動についての理解と運動の実践を通して、忍耐力、協調性、責任感等を高め、生涯にわたって運動を実践できる人材の育成を目指している。</p>